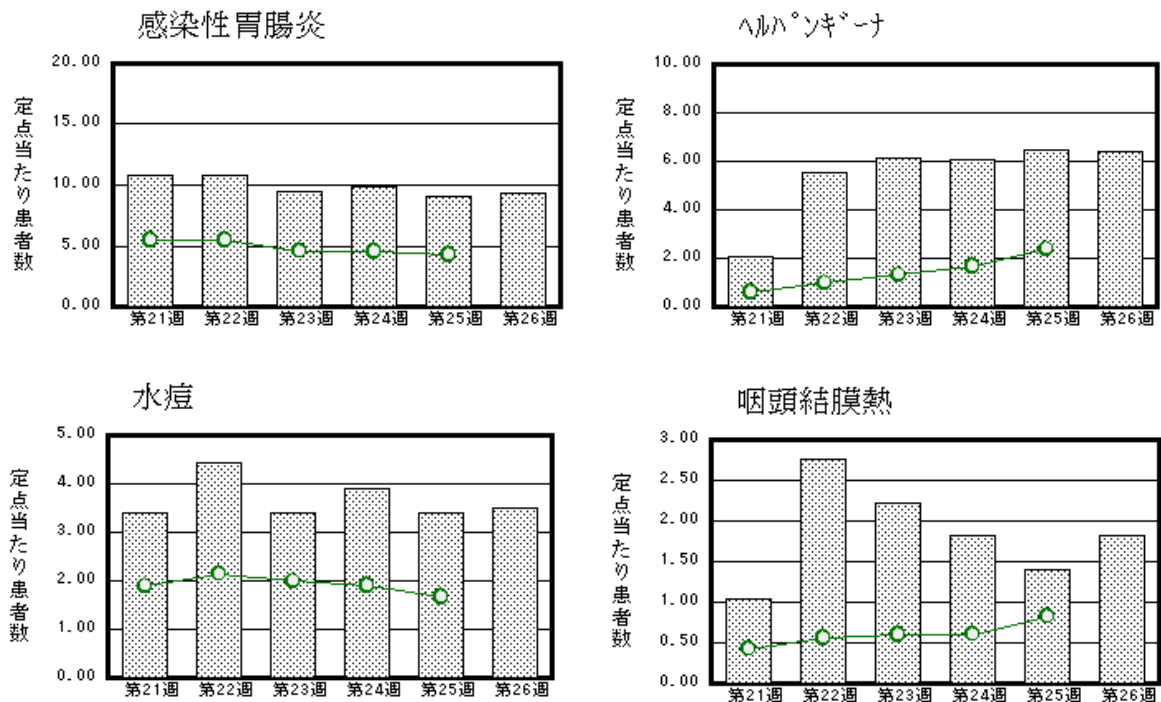


# 福井県感染症発生動向調査速報 <<平成16年>>

発行日：平成16年6月29日  
 <週報> 第26週 (平成16年6月21日～6月27日) 発行：福井県福祉環境部健康増進課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎204名(9.27名) ヘルパンギーナ141名(6.41名) 水痘77名(3.50名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎47名(2.14名) 咽頭結膜熱40名(1.82名)、流行性耳下腺炎40名(1.82名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(204名) ヘルパンギーナ(141名) 水痘(77名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(47名) 咽頭結膜熱(40名)、流行性耳下腺炎(40名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は204名です。定点あたり患者報告数は増加しました。(9.09名 9.27名)地域別にみると福井地区17.4名、奥越地区10.0名、二州地区は7.7名となっています。
4. 【ヘルパンギーナ】報告数は141名です。定点あたり患者報告数はわずかに減少しました。(6.45名 6.41名)。福井地区で定点あたり9.3名と県内トップとなっており、続く丹南地区7.8名、二州地区7.3名となっています。
5. 【水痘】報告数は77名です。定点あたり患者報告数は増加しました。(3.41名 3.50名)二州地区で定点あたり8.0名、奥越地区で6.5名、福井地区で3.4名となっています。
6. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は47名です。定点あたり患者報告数は増加しました。(1.82名 2.14名)丹南地区4.0名、奥越地区2.5名、二州地区2.0名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2004年第24週号(6月7日～6月13日)要点

発生動向総覧	<第24週> 咽頭結膜熱—本年に入ってから相変わらず、過去10年間の当該週と比較して最高値を示している/その他最新動向 <5月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について
注目すべき感染症	<風しんおよび先天性風しん症候群> 第24週までの累積報告数は、2000年以降の各1年間の累積報告数を既に上回っている
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2004年/咽頭結膜熱患者から分離されているアデノウイルス 2004年/流行性角結膜炎患者から分離されているアデノウイルス 2004年
速報	5月に保育園で発生したノロウイルスによる急性胃腸炎の集団発生事例について
海外感染症情報	カメルーンでのコレラ流行/スーダン南部でのエボラ出血熱—更新/ケニアでのレプトスピラ症発生/北米でのウエストナイル熱流行状況—更新/ベネズエラ(Monagas州)のサルでの黄熱流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

1類感染症: 報告はありませんでした。  
 2類感染症: 報告はありませんでした。  
 3類感染症: 報告はありませんでした。  
 4類感染症: 報告はありませんでした。  
 5類感染症全数把握対象: 1件報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)] 平成16年 第26週 平成16年6月21日(月)～平成16年6月27日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(25週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)									31 0.01
小児科 (22)	RSウイルス感染症									31 (24週)
	咽頭結膜熱	25 3.57	3 1.00			7 3.5	5 1	40 1.82	31 1.41	2521 0.83
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12 1.71	3 1.00	6 2	1 0.5	5 2.5	20 4	47 2.14	40 1.82	5619 1.85
	感染性胃腸炎	122 17.43	21 7.00	23 7.67		20 10	18 3.6	204 9.27	200 9.09	12881 4.23
	水痘	24 3.43	4 1.33	24 8	2 1	13 6.5	10 2	77 3.50	75 3.41	5076 1.67
	手足口病	8 1.14					13 2.6	21 0.95	18 0.82	1648 0.54
	伝染性紅斑	7 1.00				1 0.5	6 1.2	14 0.64	12 0.55	1981 0.65
	突発性発しん	11 1.57		2 0.67		5 2.5	4 0.8	22 1.00	29 1.32	2560 0.84
	百日咳								1 0.05	52 0.02
	風しん								1 0.05	98 0.03
	ヘルパンギーナ	65 9.29	8 2.67	22 7.33		7 3.5	39 7.8	141 6.41	142 6.45	7230 2.38
	麻しん(成人麻しんを除く)									44 0.01
流行性耳下腺炎	15 2.14	1 0.33	20 6.67	1 0.5	1 0.5	2 0.4	40 1.82	41 1.86	2770 0.91	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									9 0.01
	流行性角結膜炎						2 2	2 0.67		627 0.99
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	6 0.01
	無菌性髄膜炎									21 0.04
	マイコプラズマ肺炎									146 0.31
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									7 0.01
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第24週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第26週 平成16年6月21日(月)～平成16年6月27日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				8	1			3			5			6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				14	4	1	2	9			12			12ヶ月未満								
1歳		1歳		7	1	36	16	1		9			41	1	1歳									
2歳		2歳		7	6	23	17	4		1			32	8	2歳									
3歳		3歳		6	3	25	23	8	2				27	4	3歳									
4歳		4歳		4	8	14	11	7	1				11	12	4歳									
5歳		5歳		1	9	9	4		3				6	4	5歳									
6歳		6歳		5	7	15			3				3	5	6歳									
7歳		7歳		3	3	4			1				2	1	7歳									
8歳		8歳			7	6							1	4	8歳									
9歳		9歳			1	9									9歳									
10～14歳		10～14歳		3	2	26	1		2				1		10～14歳									
15～19歳		15～19歳				6									15～19歳									
20～29歳		20歳以上		4		9								1	20～29歳		2							
30～39歳															30～39歳									
40～49歳															40～49歳									
50～59歳															50～59歳									
60～69歳															60～69歳									
70～79歳															70歳以上									
80歳以上																								
合計		合計	0	40	47	204	77	21	14	22			141	40	合計		2							
前期計		前期計	0	31	40	200	75	18	12	29	1	1	142	41	前期計				1					
当期間/前期	***	当期間/前期		1.29	1.18	1.02	1.03	1.17	1.17	0.76	0	0	0.99	***	0.98	当期間/前期	***	***	0	***	***	***	***	***
増減数		増減数		9	7	4	2	3	2	-7	-1	-1	-1	-1	増減数		2		-1					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

